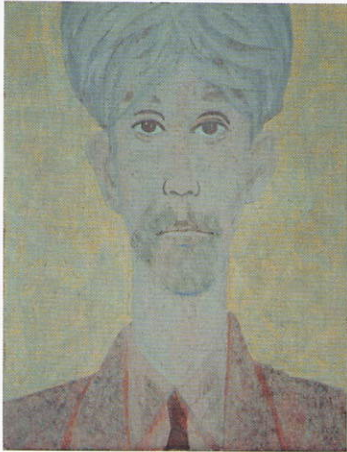


●頭彰故展 中村正義

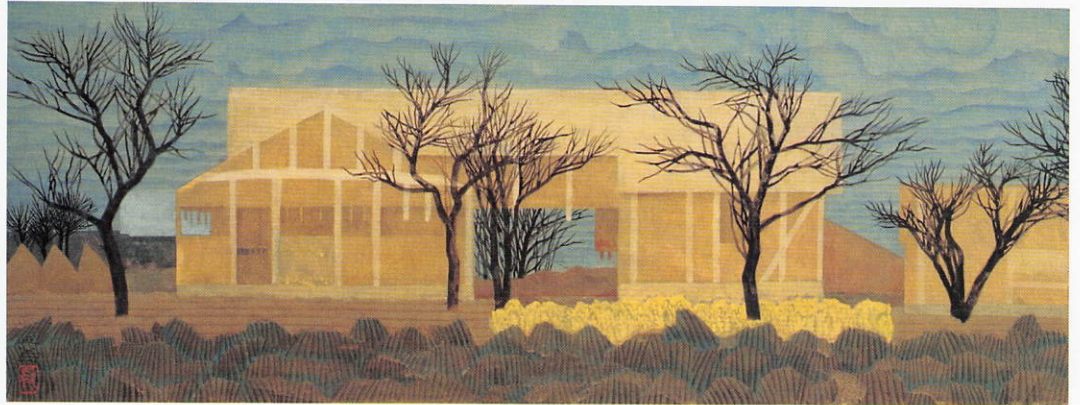
Part.1 「chronicleークロニクルー」

このたび「中村正義の美術館」の全面協力により、東京展の礎-いしずえ-を築き、第1回東京展開催を成し遂げた、中村正義の展覧会を2年連続で開催する運びとなりました。どうぞご期待ください。



自画像

中村正義（なかむらまさよし、1924年5月13日-1977年4月16日）日本画家。東京展市民会議を創設し第1回東京展を開催。戦後の日本画壇において異端的な作品を数々発表し「日本画壇の風雲児」と呼ばれた。



建築中の家

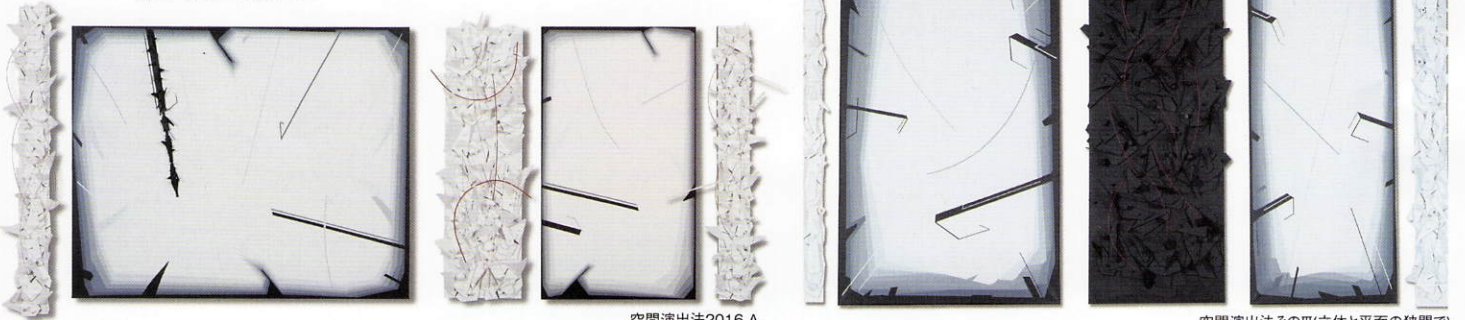
〈略歴〉

1924 愛知県豊橋市生まれ
1946 「日展」初出品で初入選を果たす
1950 第6回日展にて特選を受賞
1960 36歳の若さで日展審査員に推挙
1961 「日展」退会
これ以降、日本画の枠にとらわれない自由な創作活動を展開

1963 ロンドンで個展開催
1964 「源平海戦絵巻」五部作を制作
1966 個展「顔の自伝」
1967 直腸癌の手術を受ける
1970 写楽研究の成果として「写楽」出版。東京造形大学の日本画講師となる
1974 水俣病をテーマとした作品制作

1974 人会を結成
第1回「人展」開催
1975 東京展市民会議を創設
東京展実行委員会事務局長として展覧会開催に奔走
第1回「東京展」開催を実現させる
1977 肺癌により逝去 享年52歳

●企画展 齋藤鐵心ー空間知覚・立体と平面の狭間でー



空間演出法2016-A

空間演出法そのⅢ(立体と平面の狭間で)

1948 福島県泉崎市生まれ
1974 渡独(在独16年)
1982 ドイツ・ベルリン国立芸術大学卒
マイスターシューラー称号取得
1982~84 カールホーファー財団給費
1985・87・89 ダルムシュタット賞候補者に選出

1988 ドイツ・ニーダーザクセン州
給費 芸術家村ヴォルプス
ヴェーデ招待作家
デュッセルドルフ市政700年
絵画コンクール(全ドイツ規模)絵画賞受賞
1989・90 ギュスタフヴェッテル財団

給費 ベルリン文化庁芸術奨励者に選出
1990 帰国
1993 東京展優秀賞
1995 東京展賞
1994 リキテックス・ビエンナーレ奨励賞
1999 東京展25周年記念展賞

2008 文化庁新進芸術家海外留学制度研修員合格(ドイツ・ベルリンに滞在)
欧州、日本にてコンクール、グループ展、個展など多数
東京展運営委員
(2011~2017・3東京展運営委員長)

●講演会

国際展から見る日本の現代美術

ベネチアビエンナーレ、カッセルドクメンタ展をふまえて、現代美術の新たな可能性を考える

講演者：建島 哲

(多摩美術大学学長)

日 時：10月8日(日) 14:00~16:00
場 所：東京都美術館講堂

●イベント

コミックアートのライブペインティング イラストレーター：りいちゅ

コミックアート部門も今年で3回目を迎え、これからの東京展の一翼を担うセクションとして存在感を増してきました。

今回はイラストレーター、りいちゅ氏による公開実演=ライブペインティングを開催いたします。会場内でパソコンを使用し作品を描いていきます。モニターに常時映し出される作品の進行状況を見ることが出来る貴重な機会です。お楽しみに!

日 時：10月7日(土) 11:00~
場 所：東京展会場 コミックアート展示室



りいちゅ作品

美術の祭典「東京展」出品者募集(随時受付中)

「東京展」は表現の自由と発表の自由を求め、決して権威主義に屈することのない創造の場をめざして、1975年に設立された公募団体です。出品資格は事前審査にて選抜致します。出品希望者は出品依頼書(東京展ホームページよりダウンロードまたは事務局に請求)に必要事

項をご記入の上、最近の作品の写真(2Lサイズまたはキャビネ判4~5枚)とともに東京展美術協会事務局までお送りください。なお、コミックアート部門への出品希望者は東京展ホームページからの受付のみとなります。事前審査の結果は後日お知らせ致します。(2017年度出品の申込期限:8月末)